

各 位

2022年9月16日
株式会社天夢人

信越本線碓氷峠の廃止から四半世紀
「峠のシェルパ」と呼ばれた機関車、EF63 形を扱った一冊
旅鉄車両ファイル「国鉄 EF63 形電気機関車」刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2022年9月20日に、旅鉄車両ファイル 005『国鉄 EF63 形電気機関車』を刊行いたします。



高崎と直江津を結んでいた信越本線には、横川と軽井沢の間に碓氷峠がありました。この区間は66.7‰(パーミル)という国鉄・JRで最も急な勾配で、峠を越える列車にはEF63形という電気機関車が横川側に重連(2両)で連結され、下り列車(登坂)では下から押し上げ、上り列車(降坂)では下から支えていました。1997年に北陸新幹線が長野まで開業し、信越本線は高崎～横川間と篠ノ井～長野間はJR東日本に、軽井沢～篠ノ井間はしなの鉄道に承継されましたが、横川～軽井沢間はバスに転換されて廃止されてしまいました。

今年の9月30日で、横川～軽井沢間廃止から25年を迎えます。そこで碓氷峠を支えたEF63形を一冊にまとめました。廃止とともにお役御免となったEF63形ですが、横川運転所の跡地を利用して開設された「碓氷峠鉄道文化むら」では、EF63形の運転体験を行い、4両が現在も走れる状態で保存されています。今回は「碓氷峠鉄道文化むら」の協力を得て、EF63形12号機を徹底取材。外観から台車・ブレーキ、運転室、機器室に至るまで、くまなく撮影しました。誌面では撮り下ろしのディテール写真に加え、豊富な資料や貴重な写真を収録しました。

第2章では、信越本線の全線を走行できる機関車としてEF63形とともに開発されたEF62形に

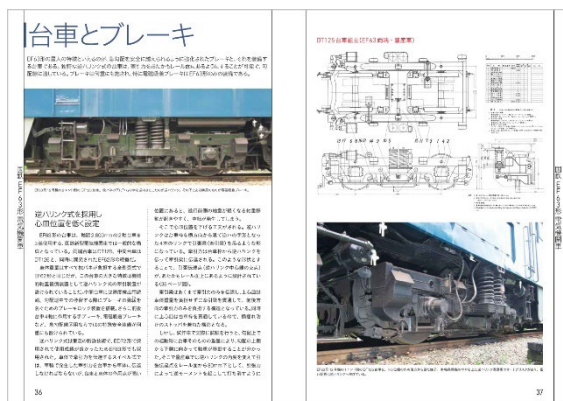
についても詳しく解説しています。第3章ではEF63形以前に碓氷峠を支えたアプト式の機関車たちを、第4章では碓氷峠ヒストリーを収録しています。廃止から四半世紀を経たこの機会に、先人たちが苦勞して支え続けた碓氷峠を、改めて振り返ってみてください。

■誌面サンプル

第1章ではEF63形を詳しく解説。資料と現役時代の写真、そして撮り下ろし写真を交えた構成は、動態保存機があるからこそ可能です。国鉄屈指の重装備機関車を改めてご覧ください。



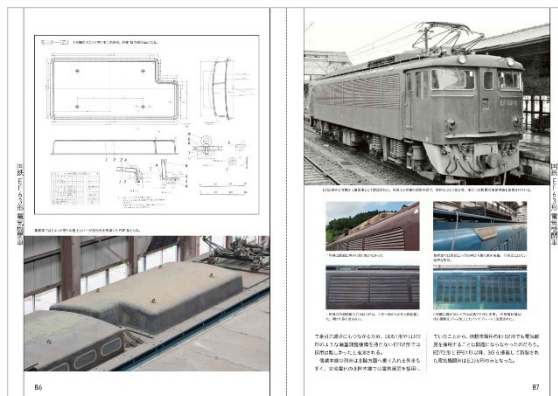
急勾配用のEF63形ならではの特殊装備、台車とブレーキは写真と図面資料を交えて詳しく解説しています。



早期の事故廃車やJR発足前の引退、重連運転が基本ゆえに電車との間に隠れてしまうなど、なかなか写真が集まりにくい全25両の勇姿を収めました。



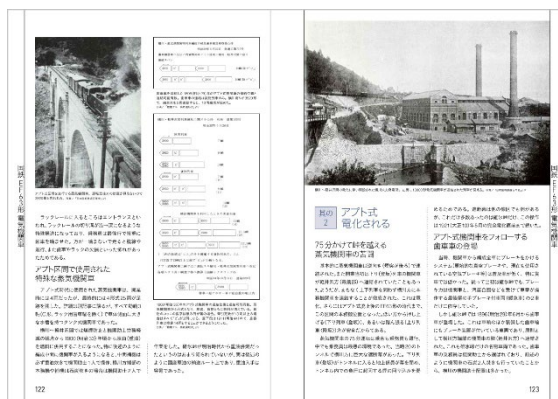
第2章では、EF62形電気機関車を解説。「碓氷峠鉄道文化むら」で保存されている54号機を取材しました。運転室と、特徴ある屋根を中心に、ディテールをお見せします。



第3章では、アプト式時代の機関車を紹介。蒸気機関車から日本初の電気機関車まで、詳しく解説しています。



第4章は「碓氷峠ヒストリー」。建設の経緯や車両編成、新線化の検討内容などを、豊富な資料や古写真を交えて解説しています。



■もくじ

第1章 EF63形の概要

EF62形・EF63形電気機関車のプロフィール

EF63形のメカニズムとディテール

EF63形の制御／EF63形の車体と量産車／EF63形のディテール／製造時期による形態の差異
横軽対策の改良

協調運転用電車の登場

台車とブレーキ

EF63形の連結器－ジャンパ連結器／両用連結器

EF63形の内部－運転室／機器室

EF63形全25両の肖像

COLUMN 生きたロクサンに会える！ 碓氷峠鉄道文化むら

第2章 EF62形の概要

EF62形の特徴と車体

台車とブレーキ／運転室

COLUMN 山を下りた山男

第3章 碓氷峠のアプト式機関車

アプト式蒸気機関車－3900形／3920形／3950形／3980形

アプト式電気機関車－EC40形／ED40形／ED41形／ED42形

碓氷峠鉄道文化むら保存車に見るED42形のディテール

第4章 碓氷峠ヒストリー

碓氷峠鉄道史 1893～1997

【書誌情報】

書名：国鉄EF63形電気機関車

仕様：B5判 144ページ

定価：本体2750円(税込)

発売日：2022年9月20日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3as9AtE>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月21日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・

自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:林

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp>